

## 通所介護力フェテリアプラン導入事業アンケート調査 ご協力のお願い

今回は、「通所介護力フェテリアプラン導入事業」のモデル事業にご協力いただきありがとうございます。

この事業では、今後の事業展開に活かすため、その効果を評価・検証することとなってます。

そこで、通所介護事業所に通所する利用者やそのご家族、事業所職員のほか、ボランティアの皆さんにもアンケート調査を行うこととなりました。

つきましては、たいへんお手数をおかけしますが、アンケートにご協力を  
お願いしたいと存じます。

お答えいただいた内容は本事業のみに使用し、他に使用されることはありませんし、個人が特定されるデータが公表されることもありませんので、本事業の趣旨を御理解の上、ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

なお、通所介護力フェテリアプラン導入事業モデル事業が終了した際に、もう一度アンケート調査を行いますので、あらかじめご承知おきいただきますようお願ひいたします。

平成17年11月

京都府



氏名		歳	男・女
ボランティア先の施設名			

質問1 今回、このボランティアの募集に応募された動機は何ですか。

[ ]

質問2 要介護度が軽度の高齢者の方が、転倒による骨折の防止や栄養状態の改善などを目的とした「介護予防」を行うと、体の状態が改善されたり悪化を予防でき、寝たきりになるのを防げる効果があります。このため、平成18年4月から、状態の軽い方を対象に介護予防サービスを行うことが予定されています。

寝たきりの防止など「介護予防」について、関心をお持ちですか。

- 1 関心がある
- 2 どちらかといえば関心がある
- 3 どちらかといえば関心がない
- 4 関心がない

質問3 日常生活上、ボランティア活動以外に介護予防を心がけていますか。

- 1 意識して心がけている
- 2 ある程度心がけている
- 3 あまり心がけていない
- 4 考えたことがない

質問4 自ら介護予防に向けた取組を続けていくためには、どのような環境、条件が必要だと思いますか。当てはまる項目すべてに○を付けてください。

- 1 一緒に取り組む地域での仲間づくりなど、地域や近所の方々との人間関係
- 2 楽しみながら参加できるトレーニング等の開発
- 3 身体機能の回復が実感できること
- 4 身近な場所で参加ができることや会場までの送迎が確保されること
- 5 介護予防を継続して取り組むことで特典が得られること
- 6 特になし
- 7 その他 具体的に：  
[ ]

※別紙の「日常生活基本チェックリスト」にもご回答ください。